

資料10

《総務省提出資料》

総務省における
知的財産に関する取組状況について

平成20年1月25日
総務省情報通信政策局

「知的財産戦略について」に関する総務省の取組

平成19年5月18日総合科学技術会議

知的財産戦略について —大学等の知的財産活動の推進を中心に—

I. 知的財産を活用したイノベーションの創出

1. 優れた知的財産の創出を促進する
2. 知的財産を事業に活用する
3. 特許情報を活用する
4. 国際的な取組を強化する

日本版バイ・ドール規定の普及・促進

・ITU等のデジュール標準化活動の強化
・標準化人材の育成の強化 等

II. 大学等の知的財産体制や実務の充実

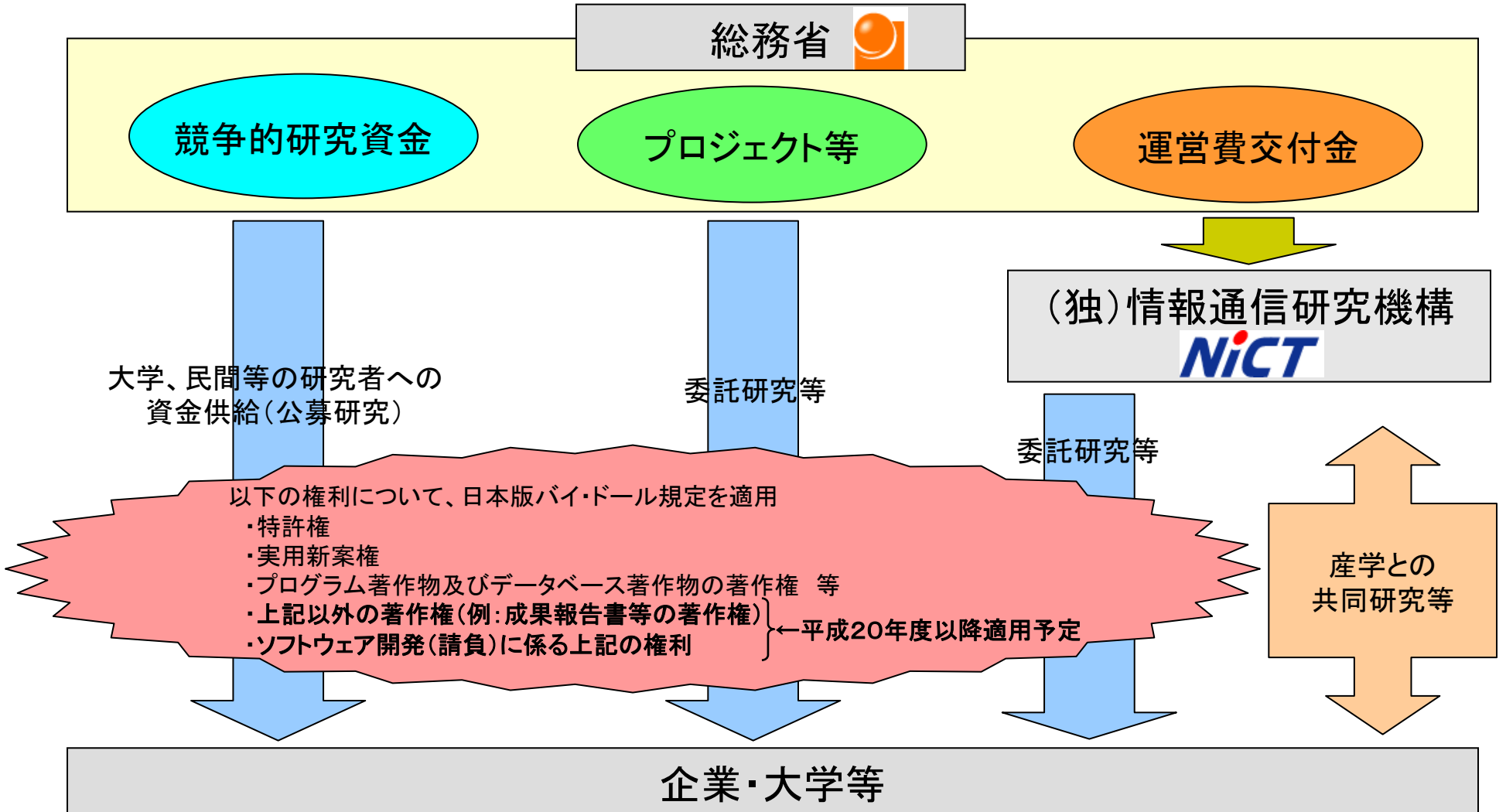
1. 大学等の体制整備を促進する
2. 大学等の知的財産活動を支援する
3. 大学等の知的財産実務を円滑化する
4. ソフトウェア等の活用を促進する
5. 知的財産人材を育成する

III. ライフサイエンス分野における知的財産の保護・活用

1. 研究における特許の使用を円滑化する
2. 大学等の体制の強化と人材の育成・確保を図る
3. 有体物の円滑な管理を促進する
4. 特許の審査基準を明確化する
5. 微生物等の寄託制度の運用を円滑化する

1 総務省における日本版バイ・ドール規定の扱い

- ① 総務省における全ての委託研究に日本版バイ・ドール規定を既に適用済み。
- ② 平成19年通常国会において改正された産業技術力強化法の改正点についても、平成20年度より適用予定。



2 ITU等のデジュール標準化活動の強化①～重要課題での議長ポストを獲得～

- ①我が国からSG議長3名、副議長10名が任命。
- ②昨年行われたITU-Rの再編において、移動業務と固定業務等を一体的に扱うべく出現した巨大SG(SG5)の議長ポストを獲得。

ITU-Tにおける検討体制 (今研究会期(2004－2008年))

TSAG 作業方法、計画	副議長 岡村氏(SCAT)
SG2 サービス提供、番号等ネットワーク	
SG3 料金及び会計原則	副議長 津川氏(KDDI)
SG4 ネットワーク管理	副議長 藤井氏(NTT)
SG5 電磁環境防護	
SG6 屋外設備及び関連屋内装置	
SG9 ケーブルネットワーク	副議長 松本氏(KDDI)
SG11 信号要件、プロトコル	議長 平松氏(NTT)
SG12 性能及びサービス品質	
SG13 NGNアーキテクチャ	副議長 森田氏(NTT)
SG15 光及びその他の伝達網	議長 前田氏(NTT)
SG16 マルチメディアシステム	副議長 内藤氏(三菱電機)
SG17 セキュリティ、言語	副議長 渡辺氏(KDDI)
SG19 移動通信ネットワーク	副議長 田村氏(NTTドコモ)

ITU-Rにおける検討体制 (新研究会期(2008－2011年))

RAG 作業方法、計画				
SG1 周波数計画、利用、技術、分配及び監視				
SG3 電波伝搬				
SG4 衛星系業務	副議長 阿部氏(KDDI)			
SG5 地上系業務	議長 橋本氏(NTTドコモ) (固定業務、移動業務、無線測位業務、アマチュア業務、アマチュア衛星業務)			
    				
次世代 ケータイ	ITS	レーダー	基幹 通信網	アマチュア 無線
SG6 放送業務	副議長 西田氏(NHK)			
SG7 科学業務				

2 ITU等のデジュール標準化活動の強化②～国際標準化会議の日本招致～

2007年度は、下記の3件のITUの国際標準化会合を日本に招致し、開催。

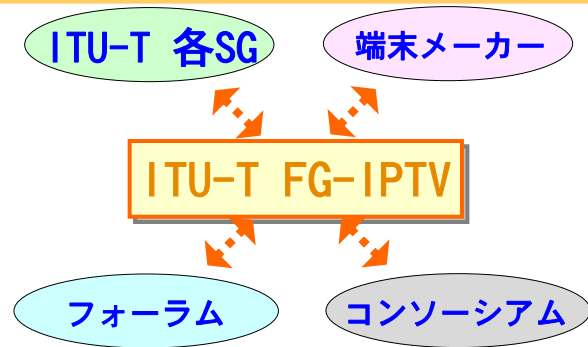
- ・ITU-R WP8F会合(京都・5月) ← 第4世代携帯電話に関する標準
- ・ITU-T FG-IdM会合(東京・7月) ← ID管理(IDの連携方法等)に関する標準
- ・ITU-T FG-IPTV会合(東京・10月)

→ITU-T FG-IPTV会合では、IPTVのサービス要求条件とアーキテクチャについて、我が国の意見が多数反映される形で勧告素案が策定された。

(参考)FG-IPTVについて

次世代IPネットワーク等を通じて、世界中の映像、画像、音声、データ等の様々なコンテンツサービスをいつでも自由に利用することができるIPTVサービスが国内外で注目されている

➡ ITU-Tでは、IPTVをデジュール標準化することを重要課題の一つとして位置づけ、2006年7月に複数のSGに分かれているIPTVに関する研究課題をITUのメンバーシップを取り払った広範囲な参加者を呼び込むフォーラムによって、横断的、集中的に取り扱う**FG-IPTV**を発足。



FG-IPTV (Focus Group IPTV):

ITUの各SGに関係者のみならず、IPTVに関するフォーラム、コンソーシアム、メーカー等の関係者が集まり、IPTVの標準化について、横断的、集中的に勧告素案の検討を行う。

※ FG-IPTVは平成19年12月に活動を終了。
それ以降は各SGにおいて勧告化の手続を実施。

3 標準化人材の育成の強化

文書による提案作成力や、交渉力といった高いコミュニケーション能力が求められる国際会議の参加者の拡大とスキル向上を図るため、ITU議長経験者等の標準化の経験豊富な方々を講師に迎え、3日間のセミナーにより、若手・中堅の会議参加者を育成。

国際会議と国際交渉セミナーの開催

1 開催期間
 平成19年8月28日(火)～30日(木)

2 会場
 メルパルク東京(東京都港区芝公園)



少人数に分かれてのロールプレイの様子

(参考) 今年度のプログラム

1日目 基礎編	講義 <ul style="list-style-type: none"> ・寄与文書の書き方 ・国際会議における発言のポイント ・個別交渉のノウハウ
2日目 体験編	ロールプレイ <ul style="list-style-type: none"> ・国際会議に向けた個別交渉 ・英語による模擬国際会議
3日目 実践編	模擬標準化会議 <ul style="list-style-type: none"> ・英語によるロビーイングと模擬国際会議

4 国際競争力強化のための研究開発及び標準化戦略の策定に向けた取組

我が国の国際競争力を強化する観点から、ICT分野の研究開発及び標準化戦略を策定すべく、現在、情報通信審議会において審議中。

背景

ICT国際競争力懇談会・国際競争力強化プログラム（平成19年5月22日発表）

基本プログラム

- ・ICT国際競争力会議の設置
- ・ユビキタス特区の創設
- ・ジャパン・イニシアティブ・プロジェクトの推進
- ・プラットフォームの開発・整備 等

個別プログラム

- ・ICT研究開発強化プログラム
- ・ICT標準化強化プログラム
- ・ICT知的財産強化プログラム
- ・ICT人材育成プログラム
- ・ソフトパワー強化プログラム等

政策資源の集中と選択、産学官の連携強化等により、ICT産業の国際競争力強化を実現するために策定

- 基礎的研究開発の戦略的推進
- 「ICT国際標準化戦略マップ」の整備
- 標準化団体の活動強化・相互連携等
- 「ICT知的財産強化戦略」の策定

国際競争力強化のための研究開発及び標準化戦略の策定を開始

- **中長期に渡り国際競争力を強化する観点から** 研究開発、標準化等に関する具体的推進方策を検討
- **平成19年8月2日に情通審諮問**、答申は平成20年6月頃を想定
- 主な審議事項は以下のとおり
 - (1) 研究開発課題と目標を明確化した研究開発ロードマップ
 - (2) 標準化重点分野を明確化した標準化ロードマップ
 - (3) 国際競争力強化のための研究開発・標準化推進方策

- ・産学官連携による戦略的研究開発・標準化活動の推進
- ・政府の研究開発・標準化政策の指針の策定